

西部校だより 11月 Phoenix

くまもと環境出前講座

先月のことになりませんが、10月13日(金)5・6校時、NPO法人「くまもと



と温暖化対策センター」の田邊さんと佃さん、それに県の環境立県推進課の本田主事に来校していただき4～6年生を対象に開催していただきました。県内各地の環境推進委員の方々も見学に来られました。「子どもたちがそれぞれの感想を発表できるところがすごいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。郷土を誇りに思う気持ちと未来を守る気持ち、自分を大切にする気持ちを高めました。



小体連陸上記録会



同じく先月18日(火)、県営八代運動公園陸上競技場に、八代市と氷川町の6年生全員約千二百人が集結して開催されました。あいにくのお天気でしたが、それほど激しく降ることはなく、なんとか無事に終わりました。山本真衣奈さんが100m走、

組崎花音さんが50mハードル走、繁富春香さんが走り幅跳びに出場しました。3名全員それぞれの種目で全力を出して頑張りました。



手話教室



これも先月20日(金)2校時、篠原利夫先生をお招きして開催、今年で16年連続の『伝統行事』です。本校の卒業生が有佐駅の階段でお年寄りの荷物を持ってあげている姿に触れてとてもうれしかったという話をされました。「手話と一緒に受け継いだ優しい気持ちを姿で見せてくれた卒業生に感謝し、私たちもそんな西部小卒業生になりましょう。」と話をしました。「昨日応援



に行ったホークスは負けたけど、だから楽天は勝ったのでよかった。みんなも運動会で負けたとき、勝った相手に拍手したでしょう。」とおっしゃる篠原先生の優しさは仏様のようなのです。85歳7か月の先生にいつまでもお元気で、これからもずっと手話教室をお引き受けいただき、『人の優しさ』を教えていただきたいと思っています。



三三集会

同じく先月、10月25日(水)、3・4年生の発表でした。音楽の時間に学習した曲の斉唱とリコーダーの演奏でした。リコーダーは3年生になってから学習します。みんな上手に吹いていて、聴いていた人たちも、しっかり褒めてくれました。

